



児童健全育成・子育て支援者向け研修助成事業

認定NPO法人児童虐待防止全国ネットワーク 第30回シンポジウム

オンライン  
開催

zoom  
ウェビナー

# 児童虐待防止法施行20年を迎えて ～子どもの権利を守る虐待防止施策を考える～

児童虐待防止法が2000年11月20日に施行されてから20年が経過しました。この間、児童虐待の定義の拡大をはじめとする様々な改正・強化が図られてきました。それにもかかわらず、児童相談所は急増する相談対応に追われ、市区町村ではその対応力の強化が課題となっています。何よりも、虐待により命を落とす子どもの数は依然として減少の傾向が見られません。

本シンポジウムでは、2000年以降の子ども虐待防止のための対応状況と課題について様々な角度から報告を行い、子どもの権利を守るための防止制度や対応のあり方について考えます。

コロナ禍の状況から、オンラインでの開催となりますが、多くの方のご参加をお待ちしております。

日時

令和3年 **2月14日** (日) 13:00～16:00

開催方法

オンライン (Zoom ウェビナー) での開催



開会あいさつ

「児童虐待防止全国ネットワーク設立20周年を迎えるにあたって」

吉田 恒雄 (児童虐待防止全国ネットワーク理事長)

基調講演

「『子どもの最善の利益』を守る～児童虐待防止法の役割と課題～」

松原 康雄 (明治学院大学名誉教授)

報告

①「子どもの虐待死をめぐって」

椎名 篤子 (作家)

④「児童虐待対応における司法の役割と課題」

掛川 亜季 (たちかわ市民法律事務所)

②「激変した児童相談所の光景と新たな虐待対応体制への模索」

川松 亮 (明星大学)

⑤「(市区町村) 子どもを守り家庭を支える取り組みこれまで、そしてこれから」

坂入 健二 (特別区職員研修所)

③「(仮題)社会的養護への措置と一時保護の推移について」

黒田 邦夫 (愛恵会乳児院)

⑥「虐待予防としての子育て支援の場とこれから」

高祖 常子 (育児情報誌miku元編集長)

意見交換

コーディネーター 吉田 恒雄

閉会あいさつ

松田 雄年 (東京家庭学校)

参加費無料

先着 450 名  
事前申込制

参加申込みについて

★ 電子申込フォームより、お申込みください。  
下のQRコードを読み取るか、またはオレンジリボンHP「第30回シンポジウム開催のご案内」にあります参加申込フォームより、お申込みください。 <http://www.orangeribbon.jp/> 

申込締切日：2021年2月7日まで

定員になり次第、締め切りとさせていただきます。



<問い合わせ先>

認定NPO法人児童虐待防止全国ネットワーク 事務局  
〒156-0043 東京都世田谷区松原1-45-10 KT7A7-4B  
E-mail [info@orangeribbon.jp](mailto:info@orangeribbon.jp) Tel 03-6380-6380